



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2021～2022年

週報第31号

(通算2219号)

例会:令和4年6月22日



会長挨拶 浜本 義文

人間の仕事は AIに奪われるのか

「AI」とはArtificial Intelligenceの頭文字で、日本語では「人工知能」といいます。1956年にアメリカで開かれた「ダートマス会議」で名づけられました。AIの急速な進歩に伴って、人間の仕事がAIに奪われるのではないかという危惧が広がっています。この種の危惧の発端となったオックスフォード大学のオズボーンとフレイのレポートでは、現在ある仕事の実に47%が、ここ20年のうちにAIに代替されると推測しています。日本でも、2030年頃には労働人口の約半数がAIに取って代わられるだろうという予測を野村総研が発表しました。こうした未来予測に触れると、AI恐るべしという気持ちに多くの人が傾くものと思われます。産業革命のとき、イギリスでは、繊維工業を中心に起こった職人や労働者の機械打ち壊し運動、ラッダイト運動が起こりました。機械によって人間の仕事が奪われたという不満と不安で、人々は機械を打ち壊しました。今のAIをめぐる状況とよく似ています。しかし、結局のところ、失業者が増えるどころか、労働需給はむしろタイトになりました。一時的に多少の混乱はありましたが、長い目で見たら機械の普及によって経済が大きく成長し、労働力が以前にも増して必要となりました。後から見れば、心配することは何もなかったわけです。AIによって人間の仕事が奪われるという発想は一種の悲観論です。しかし、そもそも悲観論の類は、少なくともこれまでの歴史上では、すべて外れて全敗しています。それほど賢くない人間の想像力では、技術の進歩や社会の進歩を見通しきれないからです。今後、どの仕事なくなり、どんな新しい仕事が出てくるかは誰にも予測できませんが、「考える力」や「探求する力」、「問いを立てる力」がもっと必要になるのは確かです。数字(データー)とファクターを使って、自分の頭でロジックを考え、自分の言葉で説得力のある情報発信を行う力はオールマイティーです。そのような力を身につける方が、「AIの進化でなくなる仕事」のリストを見て右往左往するよりはるかに役に立ち、人生もずっと楽しくなるはずです。AIといっても、要はコンピューターなので、基本原理は0と1で表現されます。逆にいえば、0と1に直せないものは苦手です。AIが囲碁や将棋、チェスに強いのは当たり前です。それらのゲームにはファジーなところが全くありません。論理の積み重ね、0と1の積み重ねで答えが得られます。AIはファジーなものは苦手です。たとえば、AIが今日出会った人間を認識して、明日、同一人物が昨日とは違う格好で来た場合、それが同一人物だと認識することはできません。しかし、人間は服が違っていても同一人物だと認識することができます。人間の脳は0と1ではなく、ファジーに記憶しているからです。そこが人間の脳のすばらしいところです。ファジーな認識を持つ人間の脳は、バラの花を5・6本見たら、他の種類のバラに出会ってもすぐにバラだと識別できるようになります。AIは2万～3万枚のバラの写真を見せないと、識別できるようにはなりません。AIの専門家たちが、5年や10年でAIが人間の仕事を何百万人分も奪うことはとてもできない、と考えているのはこのためです。やがてはAIもファジーな認識能力を獲得できるようになるのかもしれませんが、それがいつになるのか、どこまで可能になるのかはまだ誰にもわかりません。AIが台頭する時代においては、さきほどの「考える力」や「探求する力」、「問いを立てる力」を身につけることが、ますます大切になっていくものと思います。

【幹事報告】

- 6月29日(水)は、最終例会です。
アストピア18時30分～お昼の例会はありません。
- 7月から新年度が始まります。7月13日、20日はクラブ協議会になりますので、理事・委員長は発表の準備を宜しくお願いいたします。
- 例会後、定例理事会です。



幹事
西岡 克之

今後の
予定

- 6月29日(水) 最終例会
- 7月6日(水) 会長活動方針・幹事所信表明
- 7月13日(水) クラブ協議会
～年間活動計画～ 1日目

ニコニコBOX

浜本: 本日も先週に引き続き2回目のクラブ協議会です。理事・役員の皆様、発表、宜しくお願い致します。

西岡: 入梅しました。ゴールのテープがすぐ近くに見えております。最後までよろしくお願いします。

石橋: 梅雨はうとうといいますが、あじさいの花にいやされます。今日もよろしくお願いします。

伊藤: 梅雨どきで体調をくずさないよう注意したいです。本日もよろしくお願いします。

大坪: 先日18日(土)、米山記念奨学委員長セミナーに行ってきました。いろいろとためになるセミナーでした。本日の例会、楽しみたいです。

辻村: 年間活動報告、宜しくお願い致します。

東: 二日酔いでしたが、野菜カレーにシャーベット、美味かったあ～ので、奮発してニコニコしちゃいます。

丸木: 本日の卓話はクラブ協議会です。年間活動報告発表の方々、宜しくお願い致します。

小計: 8名/¥25,000 | 累計: 396名/¥1,069,200

クラブ
協議会

年間活動報告

公共イメージ部門



理事 西里敏洋

公共イメージ部門は例年2つの委員会に分かれて一年間活動させていただいております。1つ目が、委員長 杉本会友を筆頭とする「クラブ会報委員会」です。今期始めの目標通りコツコツと活動していただきました。2つ目が、前田元会友の脱会後、急遽、委員長を引き受けていただきました花田会友を筆頭とする「広報・雑誌・資料委員会」です。突然の代役で心の準備もままならぬにも関わらず今期を乗り切っていただきました。主な活動としましては、コロナ禍で様々なイベントが中止や延期となる中、タイミングよく、9月の長与町塩井崎公園の海岸清掃。残暑厳しい中お疲れ様でした。10月の時津町の少年ソフトボール大会の北東ロータリー杯が無事行われ、長崎新聞に掲載されたのは認知度アップに寄与できたのではないかと考えております。これもひとえに、コロナ禍の中、命を懸けてご協力いただきました会友の皆様方のお力添えがあったからこそだと心から思うわけでございます。一年間ありがとうございました。とは言いつつも、身近なライオンズクラブとの認知度の比較になりますが、ライオンズクラブ78%に対して、我がロータリークラブの認知度は52%です。実績のあるポリオ根絶においては2.6%のことです。奉仕の精神で日々活動しておりますので、これをアピールするわけではございませんが、間違いなく世の為人の為に活動しているわけですので、会友の皆様、胸を張ってロータリー活動を行っていただくではありませんか。繰り返しになりますが、会友の皆様、一年間ご協力いただきありがとうございました。



委員長 杉本潔

クラブ会報委員会 会員相互の情報共有化とクラブの親睦と発展に寄与することを目的に、クラブ活動内容の報告を主体として、例会の都度、発行されましたが、コロナ禍のため例会の中止もあり、不定期な発行となってしまったようです。会友の皆様を始め、ご来訪者の皆様からは写真やコメント等を多数戴き、おかげさまで誌面も充実しておりました。会報の作成・発行に関しては岡本会友と事務局の尾野様に全面的に依存し、遅滞なく発行されました事を心より感謝申し上げます。一年間に亘る会友の皆様のご協力にも重ねて感謝申し上げます。



代読 南里敏洋

広報・雑誌・資料委員会 (委員長 花田潔) 広報・雑誌・資料委員会では、ロータリークラブの活動を広く認知いただくことと併せて、奉仕活動によるイメージ向上をはかる活動に心がけました。特に昨年9月の環境美化プロジェクトでの「長与町潮井崎公園 清掃活動」や10月の時津町南公園で開催した「長崎北東ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会」では、長崎新聞に掲載いただきました。こういった地道な活動が、クラブのイメージアップおよび会員増強につながっていると願っております。また、毎例会時での写真撮影では、当番制で委員の皆さんと協力して行い、滞りなく週報に掲載することができました。皆様のご協力に感謝いたします。二年以上続いた「コロナ禍」もようやく落ち着こうとしています。次年度も、更なるイメージ向上に努めていただきたく、次期委員長、委員の皆さん、よろしくお願いいたします。一年間ありがとうございました。

ロータリー財団部門



理事 猪股賢一郎

①ロータリー財団 年次寄付目標 一人当たり「150ドル」に対して、従来通り一人「100ドル」という形で賛同をいただき大変ありがとうございました。その結果、12月に年次寄付として364,800円:100ドル(日本円11,400円)の浄財をいただきました。②本年3月には、ウクライナに対しまして、当クラブからロータリー災害救援金として3万円を寄付させていただきました。③本年6月にはポリオプラスのワンコイン募金として、会友の皆様から合計37,670円をいただきました。会友の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。④この他に特筆すべきは、岩永信昭会友におかれまして上半期の報告でもお伝えしましたが、11月に冠名基金2,850,000円、3月にはウクライナに対する、ロータリー災害救援金580,000円を寄付していただきました。改めまして、御礼申し上げます。

奉仕プロジェクト部門



理事 辻村栄蔵

皆さんお疲れ様です。ご承知の通り、2020年1月に、わが国で新型コロナ感染者が発生してから三年目に入りました。政府は今年度に入り、これまでの人流抑制や経済抑制から抑制解除の方向へ慎重に舵を切ったようでございます。ロータリー活動においても、これまでの二年間は活動自粛の影響を受けて、活動意欲はあっても満足な活動が出来なかったのではないかと考えています。本年度はコロナ禍の経緯を踏まえた上で、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際青少年交換委員会、米山記念奨学委員会、青少年奉仕委員会、各奉仕委員長から、活動報告をお願いしたいと思います。それでは、よろしくお願いいたします。



委員長 東義隆

職業奉仕委員会 職業奉仕は、あらゆる職業を尊重し、ロータリアン一人一人の職業を社会に奉仕する機関として重んじる心に基づいているものだと考えています。職業奉仕活動に各自が責任を持ち、自分の職業や仕事上のネットワークをロータリークラブ

の活動とリンクして今後も活動していきたいと思っています。本年度の活動報告が、職業活動表彰として、5月18日に全国B型肝炎訴訟長崎原告団の代表として、杉山良輔様に受けてもらいました。



委員長 鬼塚洋一

社会奉仕委員会 社会奉仕は、すべてのロータリアンが地域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することを目指しています。奉仕活動を通じ、外部の方々との交流や生活の質を高めるための卓話例会を計画し、会員皆様と一緒に取り組んで参ります。以上を今年度の大きな目標として取り組んで参りました。具体的な活動としては、9月26日(日)環境美化プロジェクトとして長与町潮井崎公園にて清掃活動を実施。また、10月13日(水)長崎市消防局8階にて防災体験学習を実施しました。潮井崎公園の清掃活動は、環境という新たな重点分野が追加された事に対し、社会奉仕活動を通じてロータリーの公共イメージと認知度を向上させる事に繋がったものと感じています。防災体験学習においては、普段経験できない初期消火・煙避難・暴風等を実際に体験して頂き、命を守る行動を理解できたものと思います。いずれの活動も会友皆様におかれましては屋外の活動となる中、多数参加して頂き、大変ありがとうございました。



委員長 宮口順

国際青少年交換委員会 2004年度以降、国際青少年交換活動の実績がない中、今年度こそはと意気込んで迎えましたが、コロナの影響もあり、委員会全員の努力も空しく実績を上げる事が出来ず、残念な結果になりました。断腸の思いです。実績が上がらない期間が続いておりますが、現在の混沌とした国際状況の下での委員会活動の重要性を改めて熟考し、続けていく事に意味があると思います。来年度は西村委員長の下、会友全員の協力を仰ぎ緻密な計画を構築し、一歩でも進んで取り組み、実績に結びつけて頂けたらと願う次第です。一年間、有難うございました。



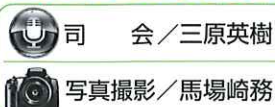
委員長 中野雅和

米山記念奨学委員会 今年度の米山記念奨学寄付は、7月に一人あたり4,000円を全会員39名分156,000円を寄付致しました。米山奨学生卓話を、コロナ禍でしたが、丁度よいタイミングでお願いすることができ、昨年の9月29日(水)にベトナム出身のグエン・バン・アインさんに卓話をして頂きました。長引くコロナ禍で奨学生の皆さんにもいろいろな不安や心配があったのではないかと思います。これからも力強く頑張ってください。次年度は大坪会友が委員長ということで、宜しくお願いいたします。



委員長 三原英樹

青少年奉仕委員会 長崎北東ロータリークラブとして、青少年のより良き未来を着実なものとするため、青少年奉仕委員会として、健康・人間価値・自己啓発の向上に関わる3つの支援活動を計画しました。コロナ禍において、人と人が接する機会が制約される中、スポーツを通じてオンラインだけでは習得することが出来ない活動を少しでも多く支援し、将来の地域のリーダーとなるべき人材育成を目的に、①時津町剣道大会の後援→令和3年7月11日 於:時津町コスモス会館 ②長崎北東ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会→令和3年10月16日 於:時津町南公園 ③長崎県高等学校ラグビー大会三地区対抗戦→中止を予定しておりました。残念ながら、コロナ禍のため、ラグビー大会は中止せざるを得ませんでした。が、剣道大会とソフトボール大会は開催され、少年達の元気な姿に明るい未来を実感することが出来ました。支援活動を通じて感じたことは、攻めに強いチーム、守りに強いチーム、粘り強く闘うチーム等、チームカラーがあり、指導者によって少年達は大きく変わっていく様を実感しました。当クラブの青少年奉仕委員会として、これからの未来を背負っていく青少年達のより良き未来を切り拓くための支援活動を継続していければと思っており、次期委員長の早崎会友へこの思いを託すことと致します。



創 立 / 昭和49年4月30日
承 認 / 昭和49年5月22日
例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
TEL 843-6635 / FAX 845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
6月8日	38	26	9	3		82.9	
6月22日	38	30	6		2		83.3

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3
本年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	